

COMPASS 天籟寺
事業所における自己評価結果(公表)

公表日: 令和8年2月26日

	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点	
環境・運営・体制整備	1 訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	2		学校の授業や園の保育に影響しないよう、必要最低限の持ち込みのみで、対応しております。		
	2 利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	2		国の基準では、1つの事業所に児童発達支援管理責任者・管理者を1名以上配置し、訪問支援員が1名以上配置と定められております。COMPASSでは資格や経験等を考慮して訪問支援員を配置しております。		
業務改善	3 業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	2		定期的にリフレクシオン会議を開催し、職員が意見を申し出る機会を設けております。議事録を作成し、情報共有を徹底しております。		
	4 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2		毎年自己評価を実施して、保護者様にアンケート調査にご協力いただき、その意向を把握して改善につなげられるように努めております。		
	5 従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2		毎朝のミーティングや毎月のリフレクシオン会議等で自由に話し合える場を設け、意見交換や協議をして改善につなげられるようにしております。		
	6 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		2	現時点では第三者評価は実施できておりません。	第三者による外部評価については今後の課題として検討してまいります。	
	7 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	2		年間予定を立てて研修を開催するだけでなく、いつでも開催できる研修動画も使って資質向上を図っております。		
適切な支援の提供	8 個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	2		個々の児童の発達段階と、取り巻く環境の情報を収集して分析するだけでなく、児童や保護者様の意向・ニーズ・課題を適切に把握した上で児童発達支援計画を作成しております。		
	9 保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	2		児童発達支援管理責任者を中心に個別支援計画会議を実施し、職員間でしっかりと情報共有をおこない、共通理解の下で支援をおこなえるよう検討しております。		
	10 保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	2		訪問開始前には訪問先施設を訪問し、訪問支援員のご挨拶や利用児童の口調の様子、配慮すべき点、訪問時に重点的に見るべきことなどを詳細に聞き取っております。		
	11 保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2		個別支援計画に基づき、各児童の訪問目標を設定し、支援計画・支援内容を全職員に共有するための打ち合わせをおこない、目標に沿った支援を提供しております。		
	12 子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	2		標準化されたアセスメントツールを活用し、児童の状況(健康・生活・言語・コミュニケーション・人間関係・社会性・認知・行動・運動・感覚等)を適切に把握し、日々の療育へ繋げております。		
	13 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	2		保育所等訪問支援ガイドラインを踏まえつつ、保護者様のご意向を取り入れ、個々に適した支援計画を作成しております。		
	14 保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2		個別支援計画に基づき、各児童の訪問目標を設定し、支援計画・支援内容を全職員に共有するための打ち合わせをおこない、目標に沿った支援を提供しております。		
	15 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	2		毎朝、その日の利用児童の担当や役割分担を提示し、全員で共有しております。		
	16 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点を共有しているか。	2		訪問後は、訪問の様子を児童発達支援管理責任者に報告し、必要に応じて関係機関にも情報共有をおこない、支援の質向上に役立てております。		
	17 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	2		訪問先に事前訪問し、訪問先の理念や支援手法を確認し、ご意向に沿った支援ができるよう調整をおこなっております。		
	18 毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	2		訪問時の記録を作成し、支援前には過去の記録を確認して職員間で情報共有し、児童の実態を把握したうえで支援を実施しております。		
	19 定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	2		少なくとも6か月に1回はモニタリングを実施し、園や学校での課題や保護者様のご意向に沿った支援計画の見直しをおこなっております。		
	関係機関や保護者との連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	2		サービス担当者会議には児童発達支援管理責任者や訪問員が参加しております。	
		21 地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2		保護者様のご意向や必要に応じて情報共有と相互理解を図り、より良い支援へと繋げております。	
		22 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	2		就学時には保護者様のご意向や必要に応じて、担当者会議や小学校の担任の先生とのごまめな情報共有を通して相互理解を図っております。	
		23 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	2		お困り事の内容や必要に応じて事業所の専門職の職員から助言を受けたり、内部研修には参加しておりますが外部研修には参加できておりません。	今後は外部研修にも積極的に参加できるように検討してまいります。
		24 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。		2	現時点では参加できておりません。	日程の調整が難しい場合もありますが、自身に必要な研修・講演等に参加できるように努めてまいります。
		25 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	2		訪問時の状況や見つかった課題について保護者様への報告時に共有することで、共通理解を図っております。	
		26 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2		保護者様の子育てのお悩みやご相談に寄り添った支援を心掛け、ご家庭で実践しやすい対応方法の提案や助言をおこなっております。	
保護者等への説明等	27 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	2		契約時に運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を努めております。また、質問やご不明な点がないかなどを確認しながら進めております。		
	28 訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	2		訪問開始前には訪問先施設を訪問し、事業所の趣旨や訪問支援の目的についてご説明しております。		
	29 保育所等訪問支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	2		児童発達支援計画を作成する前に、アセスメントの時点で必ず児童や保護者様のご意向を確認しております。		
	30 「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	2		支援内容についてより分かりやすいよう、一つひとつ具体的に説明し、保護者様から計画の同意を得ております。		
	31 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言や支援を行っているか。	2		児童発達支援計画を作成する前に、アセスメントの時点で必ず児童や保護者様のご意向を確認しております。		
	32 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		2	個人情報保護の観点から、保護者様同士の交流機会は実現できておりません。	保護者様のご意向を踏まえながら今後の実施について検討してまいります。	
	33 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応や申入を準備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	2		相談や申し入れに対応できる体制を整えており、契約時に周知しております。また、相談や申し入れがあった場合には、迅速かつ適切に対応しております。		
	34 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	2		季節ごとに「COMPASSだより」を発行し、保育所等訪問についてより理解していただきやすいよう情報発信をしております。また、公式アカウントや公式Webサイト等でも情報発信をしております。		
	35 個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2		個人情報の使用や使用後の処理、保管については細心の注意を払い、鍵付きの書庫にて厳重に保管しております。		
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	2		専門用語などを避けて、分かりやすく丁寧な情報伝達を心がけております。児童の日々の様子を連絡帳などでお伝えしておりますが、送迎時には保護者様と直接お話をし、より詳しい内容をお伝えしております。		
訪問先施設への説明等	37 訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	2		訪問日以外にもご相談を受けることがあり、解決に向けて助言をさせていただいております。		
	38 保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	2		訪問実施後には、担任の先生と児童の様子を報告し、どのような場面でのように感じたか、どのような対応が適切かを検討しております。		
	39 保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	2		訪問実施後は、必ず保護者様に報告書をお渡しし、必要に応じて訪問や電話にて報告をおこなっております。		
	40 個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2		個人情報の使用や使用後の処理、保管については細心の注意を払い、鍵付きの書庫にて厳重に保管しております。		
	41 訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	2		訪問先施設からお悩みなどについてご相談をしやすい関係性を心がけております。ご相談を受けた場合は訪問先施設の環境に合わせた実践しやすい対応方法の提案や助言をおこなっております。		
	42 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	2		各種マニュアルはすくなく確認できるよう入口に提示しております。また、避難訓練は定期的に実施しております。		
非常時等の対応	43 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	2		安全計画を作成し、事業所・設備・施設外環境の安全点検をおこなったり、各種マニュアル・計画を策定して研修や訓練を実施しております。		
	44 ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	2		ヒヤリハットが発生した場合、詳細に記録し、共有しております。事例集は職員間で共有し、定期的に振り返りをおこない、再発防止と、事故の未然防止に努めてまいります。		
	45 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	2		虐待防止委員会を設置し、虐待防止研修、および身体拘束適正化研修を全職員が受講しております。		
	46 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	2		利用契約書には身体拘束の禁止を明記しており、生命または身体の保護のためにやむを得ず身体拘束をおこなう場合は、事前に保護者様の同意を得ることとしております。		

